



バリューステッカー印刷（台紙つきタイプ・ハーフカット）

画像形式でのデータ作成について

2024年5月更新



バリューステッカー印刷のご注文では、

画像形式でのご入稿における、photoshop用テンプレート(.psd形式)のご提供を行っておりません。

台紙のサイズを確認の上、データの「新規作成」をお願いいたします。

【Adobe photoshopでのデータ作成方法（作業用パスによる指示）】

①まずはじめに、ステッカーの台紙サイズから作成を行います。

キャンバスを新規作成し、**台紙の仕上がり希望サイズ**で設定してください。

※バリューステッカーでは、印刷やPP加工の割がれの原因になるため、

用紙の端まで全面印刷をすることができません。

塗り足しは考慮せず、ステッカーの「仕上がりサイズ」ちょうどでキャンバスを新規作成してください。



②次に、ハーフカットを行う位置を指定します。

ハーフカット位置を示すカットパスは、**「作業用パス」**でご指示ください。

ハーフカットとは、ステッカーをめくするための切れ目のことです。

右図のように、パスパレットに表示される「作業用パス」にてカット形状をご指示ください。

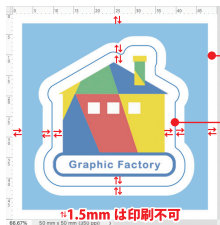
デザイン内に実線での指示をされた場合、印刷されてしまうため避けてください。

「作業用パスの作成方法」について詳しくはこちら

→https://www.graphic.jp/comic/user_guide/create_cut_path

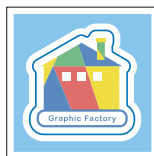


③台紙の端と、カットパスの周囲1.5mmには印刷ができませんのでご注意ください。



台紙の端から、1.5mm内側には印刷できません

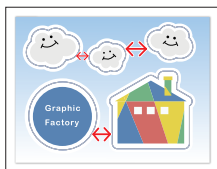
カットパスの周囲（内側・外側）
それぞれ1.5mmには印刷できません



仕上がりイメージ

□ ハーフカットでめくれる位置

④ハーフカットが2本以上ある場合は、ハーフカット同士の間隔が近すぎないか確認してください。



ハーフカット同士は2mm以上離してください